

心が変われば態度が変わる

日銀総裁、財相などを務めた池田成彬は、“せいひん”と呼ばれていました。
「清貧」に通じる清廉で進取の気鋭に富む、戦前の財界の巨頭だった成彬は、こう言っています。

『自分には運が向いてこないから駄目だというやつがいるが、そんなことを気にして勤めているからいけない。

君の仕事に君の最高の仕事をしたら全て解消される。』

同じ明治生まれの財界の巨頭、東宝・阪急グループの総帥小林一三も、『下足番を命じられたら日本一の下足番になってみろ。

そうしたら、だれも君を下足番にはしておかぬ』

不平・不満だけでは運は向いてきません。

『心が変われば態度が変わる。態度が変われば習慣が変わる。

習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。』

修養団創設者・蓮沼門三の言葉です。

(今泉正顕監修 「ひと味違う『日本百明言』」 ごま書房 より抜粋。)